

～家庭部門のCO₂削減に寄与～ レジル株式会社の高圧一括受電サービスを活用し、 市内マンションで1棟まるごと再エネ電気を導入します！



2030年度の温室効果ガス排出量50%削減、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、横浜市では、レジル株式会社と「横浜市内の集合住宅再生可能エネルギー電気導入促進に向けた連携協定」を締結し、取組を進めています。

本取組の一環として、レジル株式会社の高圧一括受電サービス（※）（以下「一括受電」という。）を導入済みの市内マンションにおいて実質再生可能エネルギー電気（非化石証書を使用した電気。以下「再エネ電気」という。）の切り替えを行い、家庭部門でのCO₂削減に取り組みます。

これにあわせて、当該マンションと連携し、居住者への更なる脱炭素行動に向けた啓発を行うとともに、一括受電を活用したエネルギーの有効活用と災害時の電源確保に資する太陽光発電設備・蓄電池の導入の推進に向けた啓発も取り組みます。

※ 高圧一括受電とは、集合住宅の各戸が電力会社と結んでいる個別契約（低圧）に対し、事業者が集合住宅内に受変電設備を設置し、共用部・専有部含めて集合住宅1棟分の電気を一括契約（高圧）し、低圧に変換して各戸へ供給する仕組みです。加えて、100%再エネ電気を提供することで、集合住宅で使用する電気は全てCO₂排出量実質ゼロとなります。

■ 取組内容

(1) レジル株式会社における実質再エネ電気供給

既に当該事業者による高圧一括受電サービスを導入しているマンション1棟に対して、2月から実質再エネ電気の供給を行います。

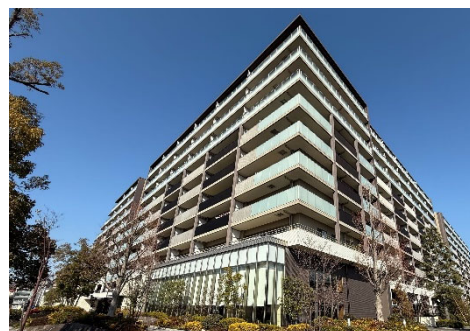
【本取組により削減されるCO₂削減効果見込み：年間約1,000 t-CO₂（年間）（※注）】

(2) 実施対象マンション

ザ・パークハウス横浜新子安ガーデン（神奈川区新子安）

総戸数499戸 地上10階 地下1階

管理組合理事長 高山 様



ザ・パークハウス横浜新子安ガーデン外観

（※注）CO₂削減効果算出根拠

実施対象マンションでの2023年の年間電力使用量（約225万kWh）と、レジル株式会社の高圧一括受電サービスでの供給電力における2023年度の排出係数に基づき算出

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(3) 実施対象マンションと連携した取組

ア) 居住者への更なる脱炭素行動に向けた普及啓発

マンションへのポスター掲示や居住者の皆様への日頃の脱炭素意識に関するアンケート調査などを実施し、更なる脱炭素行動に向けた啓発活動を行います。

イ) 一括受電を活用した災害時の電源確保に向けた太陽光発電設備・蓄電池導入の推進

当該マンションは、日頃から防災訓練を活発に行っており、横浜市の「よこはま防災力向上マンション認定制度（※）」の認定も受けています。

専有部・共用部一括して電力供給できる一括受電と太陽光設備や蓄電池を組み合わせることで、エネルギーの有効活用が可能となり、災害時の電源確保策として有効となることから、事業者とともに設備の導入に向けた検討等を進めていきます。

※ よこはま防災力向上マンション認定制度

災害に強いマンションの形成と周辺地域を含めた防災力の向上を図るため、防災対策を実施しているマンションを「よこはま防災力向上マンション」として横浜市が認定する制度

<ザ・パークハウス横浜新子安ガーデン マンション管理組合高山理事長のコメント>

100%再生可能エネルギー供給プロジェクトに参画させていただくことにより、住民として持続可能な社会への貢献を感じる機会が増えると考えております。また、そのような機会増加を通じて、節電への意識向上や行動変容に繋がるだけでなく、子供も含めた家族や地域コミュニティとして、環境問題や社会の持続可能性について考える機会が増えることを期待しています。

【参考】レジル株式会社との連携協定

レジル株式会社と横浜市は、高圧一括受電サービスを活用した集合住宅の再エネ電気導入に関する連携協定を令和6年10月31日に締結しました。

集合住宅における再エネ電気導入や、太陽光発電や蓄電池等の一体的な再エネ導入促進に関し、連携して取組を進めています。

【レジル株式会社について】

レジル株式会社（東京都千代田区）は「結末点として、社会課題に抗い続ける」をパーパスに掲げています。30年間の事業運営で培った電力に関する知見にテクノロジーを掛け合わせ、エネルギーの最適制御を通じて脱炭素社会の実現に貢献します。

「脱炭素を、難問にしない」というミッションのもと、分散型エネルギー事業、グリーンエネルギー事業、エネルギーDX事業、脱炭素ソリューション事業の4事業を展開し、企業や生活者、さらには自治体にとって便利で安心な選択肢であると同時に、無意識に脱炭素に貢献できるサービスを提供しています。

お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 脱炭素ライフスタイル推進課長
レジル株式会社 広報チーム

雨堤 久美 Tel 045-671-2477
星、新開（しんかい） Tel 03-6846-0908
MAIL koho@rezil.co.jp



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

